

この1年で、自分の生活様式がずいぶんと変わったように感じる。外出自粛など様々な自粛に伴いステイホームや巣ごもりなどの言葉も定着した。

今でも覚えているのが、昨年4月末から5月はじめにかけての大型連休、いわゆるゴールデンウィークの期間である。休みの日に、あんなに家にいることは今までなかった。ほとんど出かけずに家にいた。何度かテイクアウトというものを試してみた。正直、辛かった。苦痛だった。あの頃は、この生活様式にまだ慣れていなかった。頭も体も順応していなかった。

たまに行く日帰り温泉施設に、たくさんの漫画コミック本が並んでいる。普段は、漫画を読まない。時間があるので、「キングダム」の1巻を手にして読んでみた。「おもしろい」すぐに2巻目を読んだ。止まらなくなった。一気に10巻まで読んだ。

次からは、その日帰り温泉施設に行く目的が、温泉ではなく「キングダム」となった。また一気に11巻から20巻まで読んだ。「キングダム」の映画が公開された。当然の如く映画館に行った。すでに予習も済んでいる。映画もおもしろかった。

そして、初のステイホームによるゴールデンウィークを迎えた。家にいて何をするか。我が家はゲームの類はしない。本を読む。仕方なく読んでいるようで続かない。そこで考えた。アマゾンプライムがある。映画やドラマを無料で視聴できるらしい。「キングダム」はテレビでも放送されていた。「もしかしたら」と思い探してみた。あった。アマゾンプライムでは「キングダム」を観ることができる。そういうことで、我が家のゴールデンウィークは、「キングダム」中心となった。

次から次へと見た。コロナ禍により製作が中断しており、遂にテレビ放映分をすべて見終えてしまった。収まりがつかない。そこで考えた。例の日帰り温泉施設に行きコミック本を読むことにするか。いやコミック本のレンタルがあるのではないか。探してみた。「あったではないか。キングダムが57巻まですべてそろっている」

一気に10巻ずつ借り、一気に読んだ。何度かレンタルショップに通ううちに、57巻まで読み終えてしまった。あとは、毎週木曜日に発売となるコミック雑誌を待つしかない。コミック本だと話は一気に進むが、週に一度の雑誌だと、これがなかなか進まない。

「キングダム」は、中国が舞台である。簡単にいうと、秦の始皇帝が中国を統一する話である。戦国七雄の時代である。六つの国を滅ぼさなくてはならないのに、いまだに一つも滅ぼしてはいない。本当に100巻までに話は終わるのだろうか。映画の第2弾も決まっている。今度は、どの場面を映画化するのだろうか。楽しみである。

テイクアウト、アマゾンプライム、マンガ付き日帰り温泉、レンタルショップ、すべてが我が家にとっては、新しい生活様式である。わずかの期間で生活スタイルが変わった。そのきっかけが「キングダム」だった。ちなみに世の中の流れにそって「鬼滅の刃」も見てみた。確かにおもしろいが、私の場合は「キングダム」の方がいい。もともと戦国時代が好きなのである。それは日本も中国も変わらない。

そういえば、以前よりもお財布の現金が減らなくなった。現金を使わなくなったのである。可能な限り電子決済にしている。おかげで、たまに現金が必要となると、多少煩わしさを感じる。これも新しい生活様式だろうか。

「鬼滅の刃」は、話が完結しているためいいが、「キングダム」は、まだまだ先が長い。新しい生活様式という言葉から「新しい」がとれた頃には、一つか二つの国は滅ぼし、中華統一に向けて歩み出していることを期待したい。